

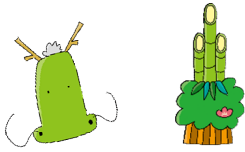


Vol. 156

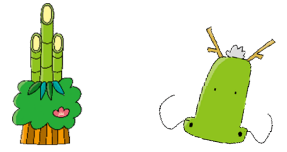
こんにちは としよかんです

発行 延岡市立図書館 〒882-0812 延岡市本小路39-1
TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644

2024



あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願いたします。



ふくろう通りの企画展

成人の日におすすめる本展

【展示期間】1/4 (木) ~ 2/1 (木)

新成人のみなさま、この度は誠におめでとうございます。図書館では、人生の節目を迎えられたみなさまにおすすめる小説や実用書などを多数ご用意しています。新成人の方のみならず、すでに成人を迎えた大人の皆さんも楽しめるようなラインナップを揃えておりますので、ぜひお越しください。



【展示の本から】



『夢の叶え方はひとつじゃない』

岡嶋 かな多//著 (PHP研究所)

10代の頃には想像もできなかった、面白くて楽しい世界線は今私は生きている…。中卒作詞作曲家による、夢との付き合い方の本。今が息苦しい人にこそ読んでほしい本です。

統計グラフコンクール作品展

【展示期間】1/6 (土) ~ 2/1 (木)

宮崎県統計グラフコンクールの入選作品の展示を行います。このコンクールは、統計に対する理解を深め統計知識の普及と統計の表現技術を高めるため、身の回りの出来事や興味のあることをテーマにして統計グラフにまとめたものを募集していて、毎年開催されています。この機会に統計をより身近に感じられるよう、作品をご覧になりませんか。



【展示の本から】



『FACTFULNESS』

ハンス ロスリング 他//著 (日経BP社)
データや事実に基づき、世界を正しく読み解こう! 私たちの思い込みや思考の癖にうまく対処できるスキルを手に入れるための本。目から鱗が出ること間違いなしの世界の「事実」を読んでみませんか。

【新春ミニ展示】 大河ドラマ 2024 「光る君へ」 ~紫式部と源氏物語~



今年のNHK大河ドラマは、平安時代を舞台に世界最古の女性文学といわれる長編小説『源氏物語』を書き上げたといわれる紫式部が主人公です。紫式部は、一条天皇の中宮彰子(しょうし・あきこ)に仕えた、現代でいうところのキャリアウーマンでした。しかしながら、いつ生まれいつ亡くなったのか、『源氏物語』はいつ完成したのか、実ははっきりしたことはわかっていないようです。平安時代はまだまだ女性に学問は不要といわれていた時代。生まれ持った文才を糧に『源氏物語』という壮大な物語を紡ぎながら懸命に生きた紫式部を、どのように描くのかとても楽しみです。時代背景などを知っておくとより一層ドラマが面白くなりますし、イラストでわかりやすく解説した本などは本を読むのが苦手な人にもおすすめるです。この機会にチャレンジしてみたいかがででしょうか。

『源氏物語解剖図鑑 平安人の暮らしとキモチがマルわかり』



佐藤 晃子//文 伊藤 ハムスター//イラスト
(エクスナレッジ)

平安時代の皇族や貴族たちがどのような暮らしをしていたか、風習、文化、信仰などの基礎知識を、物語のあらすじとともにイラストでわかりやすく解説しています。

『深掘り!紫式部と源氏物語』



中野 幸一//著 (勉誠社)

紫式部の生涯と人物像を、『源氏物語』『紫式部日記』『紫式部集』などを中心に解明していきます。また、『源氏物語』を読む上で知っておくとより物語を楽しめる10のエッセンスも紹介しています。



司書おすすめの本

『だんだんできてくる まちたんけんにごー！』

おなじところから

『工事げんばを見つめてみた』

鹿島建設株式会社//監修

たじま なおと//絵

(フレーベル館)



このシリーズは、まちにある大きなモノがだんだんできあがっていく様子を定点観測のイラストで描いています。ただ単純にできあがっていくだけではなく、たくさんのはたらく車や道具もでてきて、簡単な説明も書いてあります。現在6巻(「道路」「マンション」「トンネル」「橋」「家」)出版されています。モノづくりが好きな人におすすめです。まちの中にあるモノがだんだんできていく様子をぜひ楽しんでください。

『なるようになる。僕はこんなふう生きてきた』

養老 孟司//著 鶴飼 哲夫//聞き手

(中央公論新社)



一人生は、なるようになる。

これがひとまずの結論です。一

幼少期の記憶の始まりだった父の死、虫取りに夢中だった少年時代、同じ年にやってきた猫と『バカの壁』との出会いなど、86年間の人生を語りつくしています。読売新聞に掲載された「時代の証言者」(聞き手・鶴飼哲夫)に大幅に加筆し、50の質問が追加された、養老先生

初めての自伝本です。



大空にはばたいた延岡の偉人

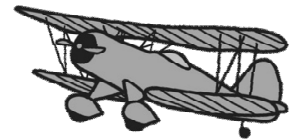
後藤 勇吉

後藤勇吉が日本初の日本一周飛行を成功させてから、ちょうど100年に当たります。延岡の誇る偉人、勇吉はどのようにして飛行家となったのでしょうか。

勇吉は明治29年11月12日、延岡の南町「ふち屋」の4男として生まれました。ライト兄弟が人類最初の飛行に成功した明治36年に延岡尋常高等小学校に入学、卒業後宮崎県立延岡中学校に進学し、大正3年に中学を卒業。中学生のころから、飛行機に魅せられていた勇吉は機械に強く、製作も上手いため、将来工業家として身を立たせてやりたいと勇吉の父は考え、中学を卒業した勇吉を連れ、東京高等工業学校(現東京工業大学)を受験させようと、上京します。しかし、上京した時には既に入学試験は終わっていました。それでは他の学校に入りたいと、学校の教授に入学許可を求めるも、定員が満員であったためそれも叶えられませんでした。当惑する父に反して、なんととしてでも飛行界に乗り出したい勇吉は内心喜び、当時慶應義塾にいた兄の辰治に哀願し、兄とその友人坂東舜一からも父を説得してもらうよう依頼。父が渋々折れ、坂東が「飛行機を研究する前に自動車の研究」と言ったのを受け、勇吉は梁瀬自動車会社で無給の職工として働くことになりました。

周りの兄たちは学生生活を謳歌している中、午前6時から午後8時まで働くという、普通なら嫌になるような生活を楽しみながら1年続けた18歳の頃、職工として整備に出向いた勇吉の技量に驚いた客から、自作の飛行機づくりに力を貸してくれるよう頼み込まれます。こうして、勇吉は、初めて本物の飛行機製作に携わることとなりました。残念なことに、このとき製作した飛行機はわずか20メートル飛んだだけで墜落破壊してしまいましたが、ここから繋がった縁で他の飛行機の製作、その後にはやっと飛行機の操縦を体得することとなります。初めて空を飛べたのは大正5年11月2日でした。

勇吉は夢をあきらめず、精一杯生きてチャンスを掴みました。今年がよい一年になり、みなさまにも幸運が訪れますことを！



◆今回参考にした資料◆ この他にも資料はありますので、ご覧になりたい方は職員へお問合せください。



『後藤勇吉伝』

後藤飛行士記念協会//編
(後藤飛行士記念協会)



『鳥人、後藤勇吉』

吉田 和夫//著
(朝日ソノラマ)



『後藤勇吉の記録』

富永 寿夫//編
(夕刊ポケット新聞社)

新刊案内(一般書・YA向け図書)

〈一般書〉



『ほっこりみんなの育児ワザ大全 81のアイデア集』 原 あいみ//著(講談社)

子どものはみがき、お風呂、きがえ…毎日のお世話一つひとつが苦勞の連続! みんなはどんな手を使ってる? 実際にみんながやっているワザ“あの手この手”をイラストで紹介。『WEBげんき』連載を加筆修正。



『2週間で変わる! 整う、「腸活」』 NHK「あさいち」制作班//著(主婦と生活社)

2週間がんばれば腸は変わる! タイプ別腸内細菌の増やし方・育て方、「発酵性食物繊維」のすごいパワー、「ヨーグルト」最新活用術、「米こうじ」お手軽活用術などを紹介する。『NHKあさいち』掲載を再編集。



『お餅の便利帖』 飛田 和緒//著(東京書籍)

お正月だけじゃ、もったいない! 調理が手軽で、量もちょうどよく、腹持ちもいい「お餅」。焼き餅から、からみ餅、お雑煮、お汁粉まで、お餅のさまざまなアレンジレシピを紹介します。



『見て楽しむことば図鑑』 みつけ//著 天野 慶//著(幻冬舎)

小説やイラスト、マンガなどの創作に役立つことば図鑑。「色のことば」「雨のことば」「春のことば」など100のテーマごとに、さまざまなことばをイメージがふくらむデザインを施して収録する。創作のヒントも掲載。



『モヤ対談』 花田 菜々子//著(小学館)

名物書店員が面白いと思った本の著者20人と、その本のテーマについて語り、日々直面する問題やこれからの生き方と社会について考える対談集。『STORY BOX』連載を単行本化。



『仕事のために生きてない』 安藤 祐介//著(KADOKAWA)

社長案件のための新設部署に異動となった勇吉。これまでは趣味のバンド活動が最優先だったが、不毛かつ膨大な仕事に振り回される毎日に。そんな中、バンド仲間が余命宣告を受けたのを機に、自分はどう生きたいかを考え始め…。



『香子 紫式部物語 1』 帚木 蓬生//著(PHP研究所)

父や祖母の薫陶を受けて育った香子(紫式部)は、夫との短い結婚生活、家族とともに向かった越前での暮らしの中で、まったく新しい物語を紡いでいく。香子の人生とともに、「源氏物語」桐壺～末摘花の帖も描き出す。



『潜水鐘に乗って』 ルーシー・ウッド//著 木下 淳子//訳(東京創元社)

48年ぶりに夫と再会するため、旧式の潜水鐘で海にはいっていき老婦人、身体が石になる予兆を感じた女性が過ごす最後の一日…。伝説や伝承がいまなお息づく現代の英国コーンウォール地方を舞台にした12の物語。

〈YA(ヤングアダルト)〉



『あなたは大学で何をどう学ぶか 一生モノの研究テーマを見つける実践マニュアル』

西山 聖久//著(化学同人)

大学生活、何を頑張れば良いかわからない。どうやって研究テーマを探せば良いかわからない。研究が行き詰まってしまった…。悩める人に向けて、人生を送るうえで役に立つ、問題解決の科学的な方法論をわかりやすく解説する。

新刊案内(児童書)

〈児童書〉



『10歳からの言いかえ図鑑』 大野 萌子//著(幻冬舎)

人間関係をよくする“言いかえ”を身につけよう! 「手伝ってほしいとき」「相手と意見がちがうとき」などの場面や状況で、「避けたい言い方」と「おすすめの言い方」の例を紹介。なぜその言い方がおすすめなのかも説明する。



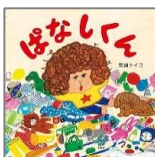
『古生物の学校 わかりやすくておもしろい!!』 甲能 直樹/監修(ニュートンプレス)

眼も骨もない奇妙な生き物、骨の板でおおわれた魚、巨大な哺乳類…。おどろきの古生物の姿や生活を、イラストや豆知識、関連情報を交えてやさしく解説する。科学雑誌『ニュートン』から生まれたジュニア向けシリーズ。



『にゃははな毎日』 廣嶋 玲子//著 jyajya//絵(偕成社)

「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」シリーズで人気の金色の招き猫たち。これまでに登場した猫たちを紹介する「招き猫名鑑」、3匹の招き猫が主役のスピノフ小説全3話、猫たちの日常をかわいく描いた4コマ漫画などを収録する。



『ぱなしくん』 柴田 ケイコ//作・絵(PHP研究所)

遊んだおもちゃなど、なんでも散らかしっぱなしで片付けられない男の子「ぱなしくん」。ある日、こわ〜いおばけたちがやってきて…。ユーモアいっぱい片付け絵本。

[情報提供:図書館流通センター]

〈郷土資料〉



『宮崎県の生みの親 父・川越進と母・有吉忠一』 緒方 和夫//著(鉾脈社)

明治時代にいったんは鹿児島県に併合された宮崎が独立した1つの「県」となるべく奔走した川越進、明治の末に宮崎県知事となり県政に尽力した有吉忠一。両者の事績をじっくりと知ることができる一冊。



『思ひ出づるまゝ』 藤田 一松//著 伊能 秀明・坂本 光三郎//復刻(延岡バックステージ)

江戸の末に延岡で生まれ、延岡と関東で生きた著者の貴重な記録を復刻した、当時の空気を鮮明に描きだしている随筆。復刻だけでなく、解説が収録されているのも嬉しいポイント。昔の延岡、東京に思いを馳せる一冊。

延岡市立図書館カレンダー

1月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
年末年始休館						
8	9	10	11	12	13	14
祝日開館		えほんのじかん	おはなし会			
15	16	17	18	19	20	21
休館日	こども 映写会	えほんのじかん	おはなし会			
22	23	24	25	26	27	28
休館日		えほんのじかん	おはなし会			
29	30	31				
休館日		えほんのじかん				

2月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
			おはなし会	資料整理 休館日		
5	6	7	8	9	10	11
休館日	こども 映写会	えほんのじかん	おはなし会			
12	13	14	15	16	17	18
祝日開館		えほんのじかん	おはなし会			
19	20	21	22	23	24	25
休館日	こども 映写会	えほんのじかん	おはなし会	祝日開館		
26	27	28	29			
休館日		えほんのじかん	おはなし会			

開館時間 【火～金】 9:00～19:00 【土日祝】 9:00～17:00 ※時間外の返却は、返却ポストをご利用ください。

【えほんのじかん】 10:30～11:00 対象:0～3才程度 場所:おはなしのへや

【おはなし会】 16:00～16:30 対象:未就学児 場所:おはなしのへや

【こども映写会】 毎月第一・第三火曜日 15:00～15:30(約30分) 場所:おはなしのへや



図書館HP Instagram